

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌



## 重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.9	BEEランク	A
建物名称	グランファール伏見アクアスプリングス	総合評価 ★★★★★			
建物用途	集合住宅				
延床面積	9,911.55 m <sup>2</sup>				

### 2 重点項目への取り組み

地球温暖化対策	<b>最重点項目</b> <b>省エネルギー</b>	★★★★★
	<b>省資源等</b>	★★★☆☆
	<b>緑化</b>	★★★★★
	<b>雪処理</b>	★★★★☆

### レーダーチャート

この建物は特に  
**省エネルギー性能**  
が優れています

### 3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア

A 省エネルギー		合計	26点	／24点
Q1 温熱環境	スコア 4.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	4.0
Q1 光・視環境	スコア 3.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0
		LR1 設備システムの高効率化	スコア	10.0
		LR1 効率的運用	スコア	4.0
B 省資源等		合計	15点	／23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア	4.0
		LR3 地域環境への配慮	スコア	3.0
C 緑化		合計	11点	／16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 3.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 5.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0			
D 雪処理		合計	2点	／3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0

### 4 設計上の配慮事項

A 省エネルギー	
窓・外壁に断熱性の高い部材を採用している。熱交換型ロスナイ換気扇を採用し、熱のロスを抑えている。潜熱回収型の給湯器を採用している。	
B 省資源等	C 緑化
分別保管の可能なシャッター付24時間ゴミ庫を設置している。節湯・節水型の水栓を採用している。	緑化基準はもとより、積極的に緑化を施している。
D 雪処理	
ロードヒーティングを取り入れて、敷地外へ雪を出さない様に配慮している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される